

# 国保みやざき

## vol.11



西都原菜の花畑（西都市）

## CONTENTS

### 01 NEWS & TOPICS

- 令和5年度事業計画・各会計予算等を可決  
令和5年2月 国保連合会通常総会
- 令和5年度各会計歳入歳出予算

### 02 NEWS & TOPICS

- 令和5年度委員研修会実施計画を承認  
宮崎県市町村国民健康保険運営協議会連絡会 第2回運営委員会
- 国保運営協議会関係者が相互に連携  
全国国保運営協議会会長等連絡協議会
- 保険者へKDBシステムの活用研修（実地支援）を実施

### 03 情報ひろば

### 04 国保連行事予定（3月）



宮崎県国民健康保険  
イメージキャラクター  
「オレンジくん」

# 令和 5 年度事業計画・各会計予算等を可決 令和 5 年 2 月 国保連合会通常総会



総会の様子



挨拶する  
清山 知憲 理事長（宮崎市長）

2月22日(水)、令和5年国保連合会通常総会を開催しました。今回の総会では、現在の新型コロナウイルス感染症の状況等も踏まえて、令和3年7月以来の対面形式にて開催しました。

開会にあたり、清山知憲理事長（宮崎市長）が「国保制度を取り巻く環境は、少子高齢化や医療費の増加、国保加入者数の減少、更に新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う所得減による国保税の減免の増加など、大変厳しい状況である。令和5年度においては、保険者の共同体としての役割を果たすため、保険者から賄われる財源を有効活用した費用対効果の高い事務事業の実施及び保険者支援の充実を図りながら、事業を推進してまいりたい。」とあいさつ。

総会では、専決報告事項3件、令和5年度事業計画及び各会計予算等併せて8件の議案を提案し、全て原案どおり可決されました。また、その他報告事項として、「国保総合システムの次期更改に係る財政計画の状況」の報告と、「柔道整復施術療養費支給申請書に係る個人情報の漏えい事案」及び「風しんの抗体検査受診票に係る個人情報の漏えい事案」の報告をしました。

## 令和4年度2月通常総会議決・報告事項

### ◆専決報告事項

- 【第1号】規約の一部改正
- 【第2号】職員給与規則の一部改正
- 【第3号】令和4年度各会計歳入歳出補正予算

### ◆議決事項

- 【第1号】令和4年度各会計歳入歳出補正予算
- 【第2号】令和4年度積立資産の処分
- 【第3号】令和5年度事業計画
- 【第4号】令和5年度各会計歳入歳出予算
- 【第5号】令和5年度各会計収支予算書
- 【第6号】令和5年度資産の積立・積立資産の処分
- 【第7号】令和5年度積立資産の管理運用
- 【第8号】宮崎県国民健康保険団体連合会経営計画

### ◆その他報告事項

国保総合システムの次期更改に係る財政計画の状況について

柔道整復施術療養費支給申請書に係る個人情報の漏えい事案について

風しんの抗体検査受診票に係る個人情報の漏えい事案について

お問い合わせ先 総務企画課 総務財政係

TEL 0985-25-5059 / FAX 0985-83-3359

E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

# 令和5年度各会計歳入歳出予算

一般会計

(単位：千円)

歳入		
款	項	金額
1. 負担金	1. 負担金	89,564
2. 国庫支出金	1. 国庫補助金	8,639
3. 中央会支出金	1. 中央会委託金	1
4. 財産収入	1. 財産運用収入	99
	2. 財産売払収入	1
5. 繰入金	1. 他会計繰入金	615,914
	2. 積立金繰入金	50,295
6. 繰越金	1. 繰越金	5,685
7. 諸収入	1. 諸収入	16,576
8. 県支出金	1. 県委託費	1,308
歳入合計		788,082

歳出		
款	項	金額
1. 会議費	1. 会議費	404
2. 総務費	1. 総務管理費	574,220
3. 会館管理費	1. 会館管理費	114,985
4. 事業費	1. 事業振興費	41,338
5. 積立金	1. 積立金	47,657
6. 借入金償還金	1. 借入金償還金	2
7. 諸支出金	1. 諸支出金	1,673
8. 予備費	1. 予備費	7,803
歳出合計		788,082

診療報酬審査支払特別会計（業務勘定）

(単位：千円)

歳入		
款	項	金額
1. 手数料	1. 審査支払手数料	258,398
	2. 共同電算処理手数料	177,644
	3. 求償事務手数料	8,866
	4. 事務費	23,742
2. 負担金	1. 負担金	47,917
3. 分担金	1. 分担金	24,761
4. 国庫支出金	1. 国庫補助金	16,367
5. 県支出金	1. 県補助金	1
	2. 統計作成委託料	2,938
	3. 国保広域化等対策委託料	0
6. 繰入金	1. 他会計繰入金	1
	2. 積立金繰入金	460,266
7. 繰越金	1. 繰越金	1
8. 諸収入	1. 諸収入	61,721
9. 財産収入	1. 積立金運用収入	15
歳入合計		1,082,638

歳出		
款	項	金額
1. 総務費	1. 審査支払管理費	158,057
	2. 共同電算処理管理費	182,656
	3. 国保広域化等対策費	62,310
2. レセプト点検共同事業費	1. レセプト点検共同事業費	23,906
3. 求償事務処理費	1. 求償事務処理費	11,255
4. 審査委員会費	1. 審査委員会費	41,083
5. レセ処理システム開発特別分担金	1. レセ処理システム開発特別分担金	2,901
6. 積立金	1. 積立金	161,457
7. レセ処理システム費	1. レセ処理システム費	0
8. 借入金償還金	1. 借入金償還金	1
9. 諸支出金	1. 諸支出金	428,292
10. 予備費	1. 予備費	10,720
歳出合計		1,082,638

診療報酬審査支払特別会計（国民健康保険診療報酬支払勘定）

(単位：千円)

歳入		
款	項	金額
1. 国民健康保険診療報酬等受入金	1. 国民健康保険診療報酬等受入金	102,501,770
2. 損害賠償受入金	1. 損害賠償受入金	126,647
3. 貸付金利息	1. 貸付金利息	1
4. 繰越金	1. 繰越金	10
5. 諸収入	1. 諸収入	1
6. 借入金	1. 借入金	1
7. 国庫補助金	1. 国庫補助金	1
歳入合計		102,628,431

歳出		
款	項	金額
1. 国民健康保険診療報酬等支出金	1. 国民健康保険診療報酬等支出金	102,501,770
2. 損害賠償支出金	1. 損害賠償支出金	126,647
3. 借入金償還金	1. 借入金償還金	1
4. 諸支出金	1. 諸支出金	1
5. 予備費	1. 予備費	12
歳出合計		102,628,431

診療報酬審査支払特別会計（公費負担医療に関する診療報酬支払勘定）

(単位：千円)

歳入		
款	項	金額
1. 公費負担医療受入金	1. 公費負担医療受入金	5,187,846
2. 出産育児一時金等受入金	1. 出産育児一時金等受入金	414,000
3. 国庫支出金	1. 国庫補助金	500
4. 繰越金	1. 繰越金	9
5. 諸収入	1. 諸収入	2
歳入合計		5,602,357

歳出		
款	項	金額
1. 公費負担医療支出金	1. 公費負担医療支出金	5,188,346
2. 出産育児一時金等支出金	1. 出産育児一時金等支出金	414,000
3. 諸支出金	1. 諸支出金	2
4. 予備費	1. 予備費	9
歳出合計		5,602,357

診療報酬審査支払特別会計（抗体検査等費用に関する支払勘定）

(単位：千円)

歳入		
款	項	金額
1. 抗体検査等費用受入金	1. 抗体検査等費用受入金	251,900
2. 県支出金	1. 県補助金	1
3. 繰越金	1. 繰越金	1
4. 諸収入	1. 諸収入	2
5. 借入金	1. 借入金	1
歳入合計		251,905

歳出		
款	項	金額
1. 抗体検査等費用支出金	1. 抗体検査等費用支出金	251,900
2. 借入金償還金	1. 借入金償還金	2
3. 予備費	1. 予備費	3
歳出合計		251,905

介護保険事業関係業務特別会計（業務勘定）

（単位：千円）

歳 入		
款	項	金額
1. 手数料	1. 審査支払手数料	122,066
	2. 求償事務手数料	1,516
	3. 年金特別徴収手数料	1,176
	4. 電子証明書発行手数料	5,280
	5. 要介護認定等情報經由業務受託料	307
	6. 広域連合システム関係手数料	132
	7. ケアプランデータ連携システムライセンス料	3,213
2. 国庫支出金	1. 国庫補助金	2,673
3. 県支出金	1. 県補助金	662
4. 負担金	1. 負担金	1
5. 繰入金	1. 繰入金	1
	2. 積立金繰入金	54,038
6. 繰越金	1. 繰越金	2,391
7. 介護予防ケアマネジメント負担金受入金	1. 介護予防ケアマネジメント負担金受入金	200
8. 諸収入	1. 諸収入	660
9. 財産収入	1. 積立金運用収入	1
歳 入 合 計		194,317

歳 出		
款	項	金額
1. 総務費	1. 審査支払管理費	55,587
	2. 介護サービス苦情処理管理費	72
	3. 年金特別徴収事務管理費	267
	4. 電子証明書発行手数料支出金	5,280
	5. ケアプランデータ連携システムライセンス料支出金	3,213
2. 求償事務処理費	1. 求償事務処理費	1,908
3. 審査委員会費	1. 審査委員会費	1,075
4. 介護サービス苦情処理委員費	1. 介護サービス苦情処理委員費	270
5. 国保中央会負担金	1. 国保中央会負担金	31,960
6. 積立金	1. 積立金	45,035
7. 諸支出金	1. 諸支出金	47,526
8. 介護予防ケアマネジメント負担金支出金	1. 介護予防ケアマネジメント負担金支出金	200
9. 予備費	1. 予備費	1,924
歳 出 合 計		194,317

介護保険事業関係業務特別会計（介護給付費等支払勘定）

（単位：千円）

歳 入		
款	項	金額
1. 介護給付費受入金	1. 介護給付費受入金	112,630,000
2. 介護予防・日常生活支援総合事業費受入金	1. 介護予防・日常生活支援総合事業費受入金	2,600,000
3. 損害賠償受入金	1. 損害賠償受入金	21,644
4. 県支出金	1. 県補助金	1
5. 繰越金	1. 繰越金	2
6. 諸収入	1. 諸収入	1
歳 入 合 計		115,251,648

歳 出		
款	項	金額
1. 介護給付費支出金	1. 介護給付費支出金	112,630,000
2. 介護予防・日常生活支援総合事業費支出金	1. 介護予防・日常生活支援総合事業費支出金	2,600,000
3. 損害賠償支出金	1. 損害賠償支出金	21,644
4. 繰出金	1. 繰出金	1
5. 予備費	1. 予備費	3
歳 出 合 計		115,251,648

介護保険事業関係業務特別会計（公費負担医療等に関する報酬等支払勘定）

（単位：千円）

歳 入		
款	項	金額
1. 公費負担医療等受入金	1. 公費負担医療等受入金	959,930
2. 県支出金	1. 県補助金	1
3. 繰越金	1. 繰越金	3
4. 諸収入	1. 諸収入	1
歳 入 合 計		959,935

歳 出		
款	項	金額
1. 公費負担医療等支出金	1. 公費負担医療等支出金	959,930
2. 繰出金	1. 繰出金	1
3. 予備費	1. 予備費	4
歳 出 合 計		959,935

障害者総合支援法関係業務等特別会計（業務勘定）

（単位：千円）

歳 入		
款	項	金額
1. 手数料	1. 手数料	41,291
	2. 電子証明書発行手数料受入金	3,276
2. 国庫支出金	1. 国庫補助金	1
3. 県支出金	1. 県補助金	1
4. 繰入金	1. 他会計繰入金	1
	2. 積立金繰入金	15,464
5. 繰越金	1. 繰越金	1,200
6. 諸収入	1. 諸収入	388
7. 財産収入	1. 積立金運用収入	1
歳 入 合 計		61,623

歳 出		
款	項	金額
1. 総務費	1. 審査支払管理費	8,595
	2. 電子証明書発行手数料支出金	3,276
2. 国民健康保険中央会負担金	1. 国民健康保険中央会負担金	16,512
3. 積立金	1. 積立金	13,619
4. 諸支出金	1. 諸支出金	18,621
5. 予備費	1. 予備費	1,000
歳 出 合 計		61,623

障害者総合支援法関係業務等特別会計（障害介護給付費支払勘定）

（単位：千円）

歳入		
款	項	金額
1. 障害介護給付費受入金	1. 障害介護給付費受入金	37,829,000
2. 国庫支出金	1. 国庫補助金	1
3. 県支出金	1. 県補助金	1
4. 繰越金	1. 繰越金	1
5. 諸収入	1. 諸収入	1
歳入合計		37,829,004

歳出		
款	項	金額
1. 障害介護給付費支出金	1. 障害介護給付費支出金	37,829,000
2. 借入金償還金	1. 借入金償還金	2
3. 繰出金	1. 繰出金	1
4. 予備費	1. 予備費	1
歳出合計		37,829,004

後期高齢者医療事業関係業務特別会計（業務勘定）

（単位：千円）

歳入		
款	項	金額
1. 手数料	1. 審査支払手数料	334,025
	2. 求償事務手数料	10,856
	3. 広域連合システム関係手数料	122,797
	4. 事務費	1,600
2. 負担金	1. 負担金	17,793
3. 国庫支出金	1. 国庫補助金	1,533
4. 県支出金	1. 県補助金	1
5. 財産収入	1. 積立金運用収入	2
6. 繰入金	1. 他会計繰入金	1
	2. 積立金繰入金	173,006
7. 繰越金	1. 繰越金	31,141
8. 借入金	1. 借入金	1
9. 諸収入	1. 諸収入	150
歳入合計		692,906

歳出		
款	項	金額
1. 総務費	1. 審査支払管理費	188,168
	2. 電算業務管理費	0
2. 求償事務処理費	1. 求償事務処理費	15,615
3. 審査委員会費	1. 審査委員会費	47,940
4. 積立金	1. 積立金	5
5. レセ処理システム費	1. レセ処理システム費	0
6. 借入金償還金	1. 借入金償還金	1
7. 諸支出金	1. 諸支出金	434,316
8. 予備費	1. 予備費	6,861
歳出合計		692,906

後期高齢者医療事業関係業務特別会計（後期高齢者医療診療報酬支払勘定）

（単位：千円）

歳入		
款	項	金額
1. 後期高齢者医療診療報酬受入金	1. 後期高齢者医療診療報酬受入金	169,308,600
2. 損害賠償受入金	1. 損害賠償受入金	155,080
3. 県支出金	1. 県補助金	1
4. 繰越金	1. 繰越金	1
5. 諸収入	1. 諸収入	1
6. 借入金	1. 借入金	1
7. 国庫補助金	1. 国庫補助金	1
歳入合計		169,463,685

歳出		
款	項	金額
1. 後期高齢者医療診療報酬支出金	1. 後期高齢者医療診療報酬支出金	169,308,600
2. 損害賠償支出金	1. 損害賠償支出金	155,080
3. 借入金償還金	1. 借入金償還金	2
4. 予備費	1. 予備費	3
歳出合計		169,463,685

後期高齢者医療事業関係業務特別会計（後期高齢者医療公費支払勘定）

（単位：千円）

歳入		
款	項	金額
1. 公費負担医療受入金	1. 公費負担医療受入金	2,012,254
2. 県支出金	1. 県補助金	1
3. 繰越金	1. 繰越金	1
4. 諸収入	1. 諸収入	1
歳入合計		2,012,257

歳出		
款	項	金額
1. 公費負担医療支出金	1. 公費負担医療支出金	2,012,254
2. 借入金償還金	1. 借入金償還金	2
3. 予備費	1. 予備費	1
歳出合計		2,012,257

特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計

（単位：千円）

歳入		
款	項	金額
1. 特定健診費用受入金	1. 特定健診費用受入金	782,608
2. 手数料	1. 手数料	25,148
	2. 積立金繰入金	5,997
3. 繰入金	1. 他会計繰入金	1
	2. 積立金繰入金	5,997
4. 国庫支出金	1. 国庫補助金	1
5. 繰越金	1. 繰越金	1
6. 諸収入	1. 諸収入	2
7. 財産収入	1. 積立金運用収入	1
歳入合計		813,759

歳出		
款	項	金額
1. 特定健診費用支出金	1. 特定健診費用支出金	782,608
2. 総務費	1. 総務管理費	15,196
3. 積立金	1. 積立金	9,735
4. 繰出金	1. 他会計繰出金	5,621
5. 諸支出金	1. 諸支出金	1
6. 予備費	1. 予備費	598
歳出合計		813,759

お問い合わせ先 総務企画課 出納係  
 TEL 0985-25-5059 / FAX 0985-83-3359  
 E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

# 令和 5 年度委員研修会実施計画を承認

## 宮崎県市町村国民健康保険運営協議会連絡会 第 2 回運営委員会



委員会の様子



宮崎県国民健康保険課 村田 天秀 氏

2月9日（木）、本運営委員会を Web 会議形式で開催し、県内 9 市および町村ブロック代表の国保運営協議会会長や担当職員 27 人が出席しました。

同委員会では、県国民健康保険課の村田天秀氏による「宮崎県における医療費適正化に向けた取組」についての研修を実施し、県内市町村の特定健診・特定保健指導の実施状況や取組状況、疾病予防・健康増進に関わる正しい知識の普及啓発を行うことの大切さについて学びました。

また、令和 4 年度の委員研修会実施報告や令和 5 年度の委員研修会実施計画について協議し、すべて承認されました。

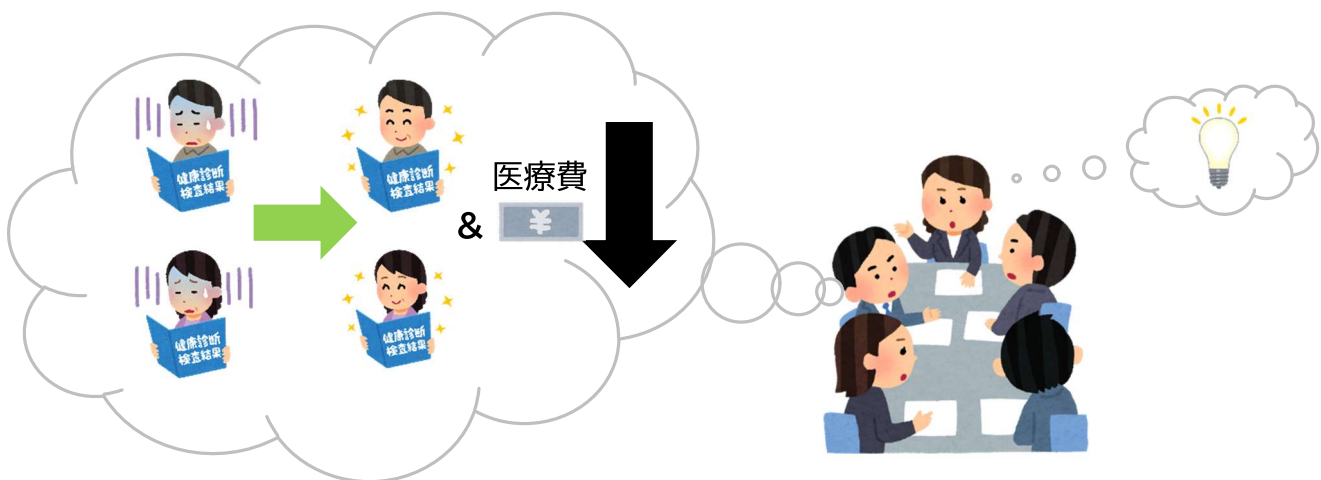
今後も、同委員会や委員研修会を通して、意見交換や情報共有を充実させてまいります。

### 【令和 5 年度 委員研修会概要】

日時：令和 5 年 10 月～11 月（午後 1 時間半程度）

内容：講演「（仮）国保制度の諸情勢について」

講師：未定



お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

## 国保運営協議会関係者が相互に連携 全国国保運営協議会会長等連絡協議会



厚生労働省大臣官房審議官 日原 知己 氏



群馬県前橋市長 山本 龍 氏



倉 会長



2月28日(火)、都道府県及び市町村等(特別区含む)の国保運営協議会関係者が相互に連携・協力し、国保事業の充実・発展に寄与するため、国保中央会主催のもと、全国国保運営協議会会長等連絡協議会が開催されました。

今年度の協議会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、Web会議形式で開催され、本県からは本会連絡会会長の倉真一氏(宮崎市国保運営協議会会長)が出席しました。

協議会では、まず、厚生労働省大臣官房審議官の日原知己氏が「国民健康保険の現状と今後」と題した講演として、国民健康

保険制度の現状やこれまでの国保制度改革をめぐる動き、医療保険制度改革、マイナンバーカードと健康保険証の一体化、審査支払機関改革への対応についての説明がありました。

次に、群馬県前橋市長の山本龍氏による特別講演として、「前橋市におけるデジタル基盤整備」と題し、スローシティとデジタル化による共助社会のまちづくりを目指す前橋市の取組について紹介され、大変有意義な講演となりました。

引き続き本会は、市町村国保運営協議会に対し、必要な情報提供を行う等の支援に努めてまいります。

お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

## 保険者へ KDB システムの活用研修（実地支援）を実施



実地支援の様子

令和4年8月から令和5年3月にかけて、要望のあった保険者に対し、国保データベースシステム（以下「KDB システム」という。）利用促進等のため、本システムの活用研修を24保険者（3月13日現在）へ実施しました。

本研修においては、本会にて作成したマニュアルに沿って、システムの概要や活用事例の説明、各保険者に設置されているKDB システム端末を使用した実機研修等を行いました。個別に研修することで日頃から

抱えている課題や疑問等について意見交換ができ、KDB システムを使用していない方に対してもシステムを知るきっかけとなったため有意義な研修となりました。

次年度につきましても、引き続き KDB システムの利用促進等に努めてまいります。



お問い合わせ先 保険者支援課 保険者支援係  
TEL 0985-25-5208 / FAX 0985-31-4388  
E-mail: jigyou2@kokuhoren-miyazaki.or.jp



## 後期高齢者医療広域連合通信

### ●宮崎県後期高齢者医療広域連合議会（令和5年2月）議決事項のお知らせ

#### ◆令和4年度補正予算（第2号）

（単位：千円）

	補正後予算	補正前予算	差引増減額	伸び率（%）
一般会計	207,049	219,658	▲12,609	▲5.7
後期高齢者医療特別会計	164,669,939	163,179,521	1,490,418	0.9
合計	164,876,988	163,399,179	1,477,809	0.9

#### ◆令和5年度予算

（単位：千円）

	令和5年度予算	令和4年度予算	差引増減額	伸び率（%）
一般会計	212,009	213,667	▲1,658	▲0.8
後期高齢者医療特別会計	162,658,380	155,840,881	6,817,499	4.4
合計	162,870,389	156,054,548	6,815,841	4.4

※そのほか、宮崎県後期高齢者医療広域連合職員の給与に関する条例の一部改正の承認、公平委員会委員の選任などを行っています。

※議会の会議結果や会議録については、宮崎県後期高齢者医療広域連合ホームページ (<https://www.miyazaki-kourei-kouiki.jp/>)をご覧ください。

お問い合わせ先

宮崎県後期高齢者医療広域連合 TEL 0985-62-0921

## こくほ随想 行政と議会

日本年金機構 副理事長（元厚生労働事務次官）

樽見 英樹

国会が始まっている。思えば私もずいぶん沢山、大臣や局長の国会答弁のためのメモを作り、自分が局長になった時は答弁もし、あるいは国会での審議に向けて議員の先生方やそのスタッフの方々への説明をしてきた。今回はそうしたことを振り返りながら、行政当局が議会に対してどう行動したらよいのか、という視点でいくつか考えてみたい。

議会における議論の多くが行政当局に対する質問で、議員同士の議論が少なすぎる、ということが言われたりする。しかし私はこれは仕方ないことではないかと思う。議案の多くは行政当局からの提案で、その可否を審議するためには提案された内容と考え方を質さなくてはならないし、これまでの運用実績などについても確認しなければならない。議員同士の議論はむしろ、議員提案の法律案などについて、議案として出てくる前に、つまり議場の外で実はかなり積み重ねられているといったことが多いように思う。議場は公開の言わば見せ場であり、これもある程度やむを得ないことではないかと感じる。

その、議場が見せ場だということが、行政当局に対する質問が厳しい調子になるということにもつながっているように思う。しかし、行政としては制度を一定の考え方に沿って運用しているだけなのだから、その制度の内容と考え方、そして改正案を提案しているならばその必要性を、誠実に答弁するほかない。気圧される必要は全くない。時には、運用の誤りを指摘されることが

あるかもしれない。そうしたときには認めるべきを認めて、どう改善するかをこれまた誠実に答弁するほかない。多くの場合、誤りそのものに加え、誤りを自ら発見できなかった構造や組織の在り方が問題となるので、それをどう改善し、今後はきちんと運用できるようにするかを議会に、ひいては世の中に、答えることが大切になってくる。

そう、議員に答えることは世の中に答えることであり、だからきちんと答えるよう努力しなければならないと同時に、理由があっても公表できないことは、誰から言われても答えられないのである。そういうときには、なぜ答えることができないかを、わかっていたらできるように丁寧に説明していくということが仕事である。

答弁作りで残業が多くなっているということがよく指摘される。質問通告がぎりぎりになって作業に入れられないということは是非改善されるべきだと思うが、実は作業をする役所の側でも、質問を受けて考えを整理するのに時間がかかってしまうということがあるものだ。普段から一つひとつの制度の考え方を整理し、組織として統一された説明と運用をしておくこと。これができていないと土壇場での答弁作りに時間がかかることになってしまう。この点は、行政に携わるそれぞれの組織として日頃から振り返っておく必要があるのではないだろうか。

更に言えば、答弁用のメモを作るのに時間をかけることよりも、それが議場できちんと伝わることの方が大切だと思う。いわゆる役人答弁という印象を与えるものは、

用意したものをその場の議論の流れと関係なくそのまま答弁することから生じることが多いように思えてならない。議論の流れの中でどのように答えるか、議場では、その点に関して答弁に当たる者の胆力も試されているように思うのである。

議会での質問対応は、言われるほど負担なことばかりではないように私は思っている。新しい切り口で質問を受け、説明を、あるいはそうした場合についての運用の仕方

を考えながら、そして時には参ったなとも感じながら、私の場合、これは生産的な作業であるなあと感じることもままあった。こうしたことは、国よりも住民に近い自治体行政でより多いのではないかという気がするが、どんなものだろうか。

(記事提供 社会保険出版社)

### 著者プロフィール

樽見 英樹  
(たるみ ひでき)



生年月日 1959年11月21日  
日本年金機構 副理事長  
元厚生労働事務次官

#### 【学歴】

1983年3月 東京大学法学部卒業

#### 【職歴】

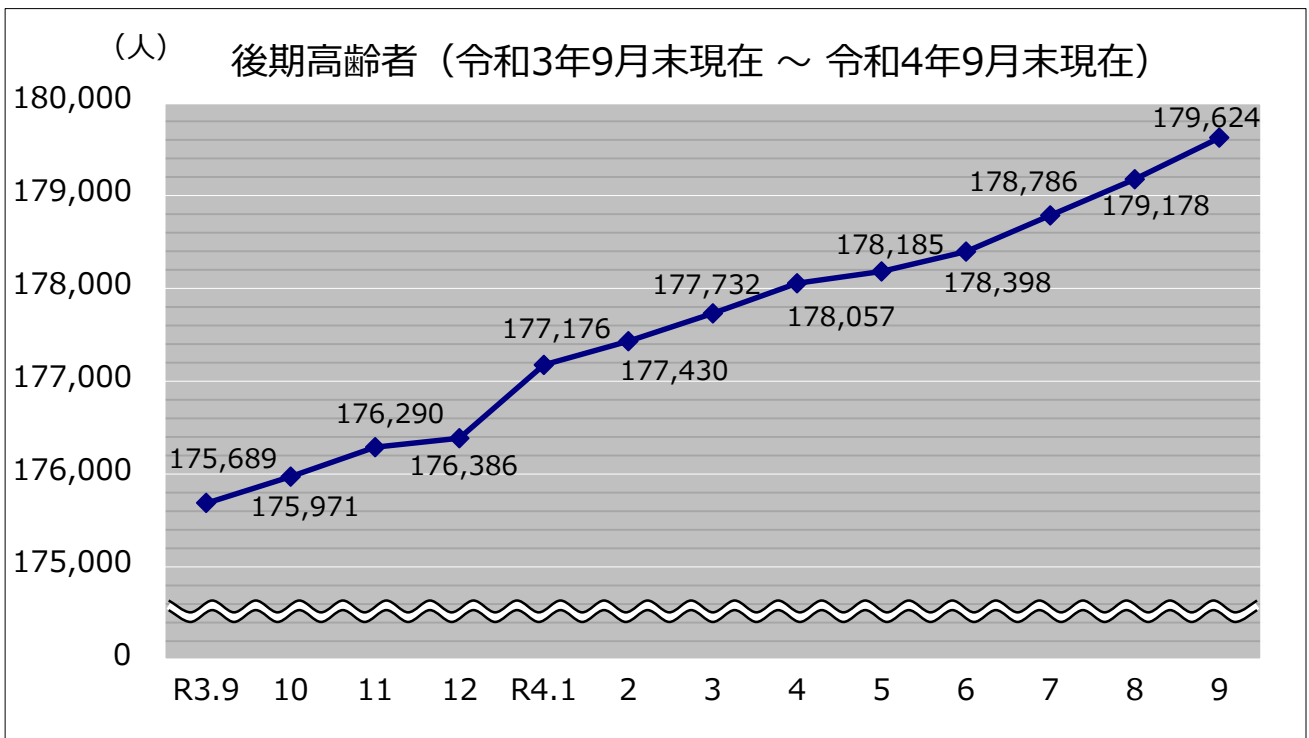
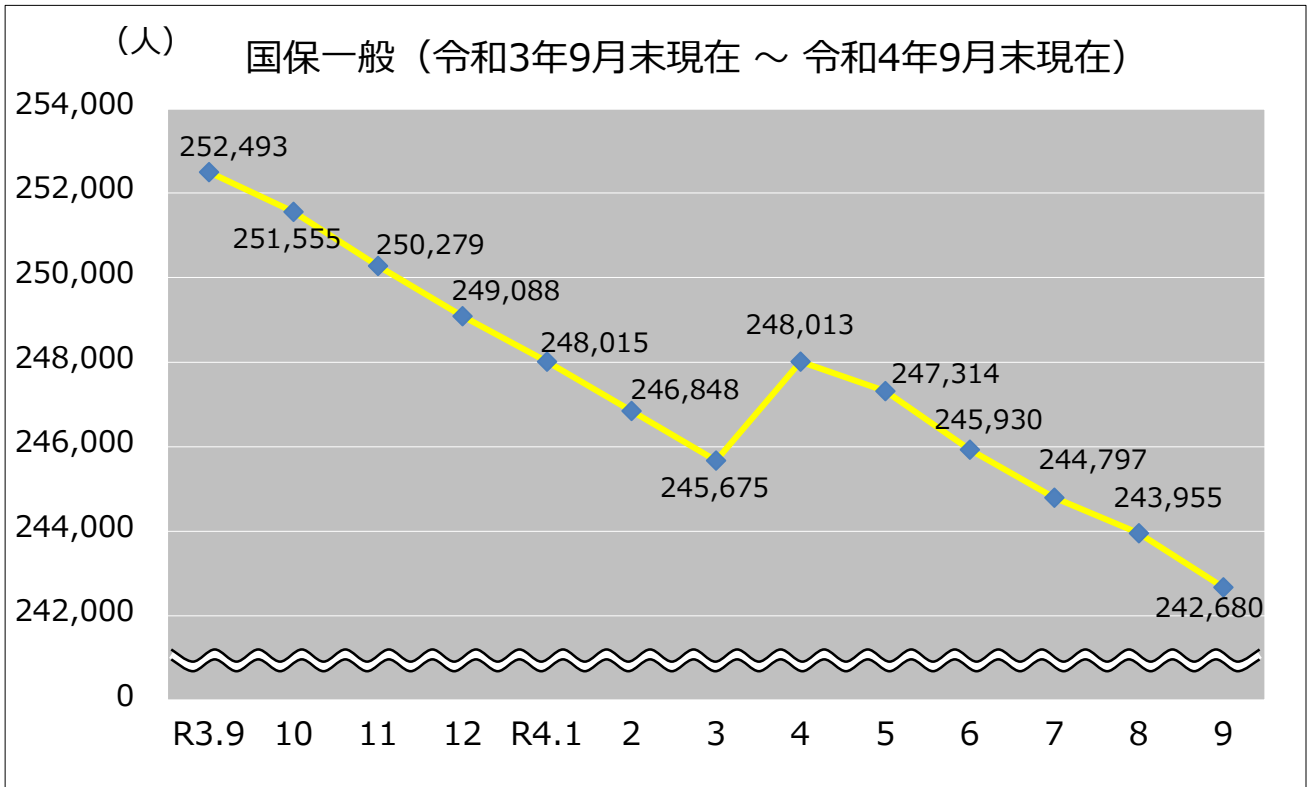
1983年4月	厚生省入省
1993年5月	在米国日本国大使館一等書記官
1998年4月	北海道保健福祉部高齢者保健福祉課長
2004年7月	総務省行政管理局管理官
2008年7月	社会保険庁総務部総務課長
2012年9月	厚生労働省大臣官房人事課長
2013年7月	厚生労働省大臣官房年金管理審議官
2016年6月	厚生労働省大臣官房長
2018年7月	厚生労働省保険局長
2019年7月	厚生労働省医薬・生活衛生局長
2020年3月	内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室長
2020年9月	厚生労働事務次官
2021年10月	厚生労働省退官
2022年1月	日本年金機構 副理事長

# データコーナー

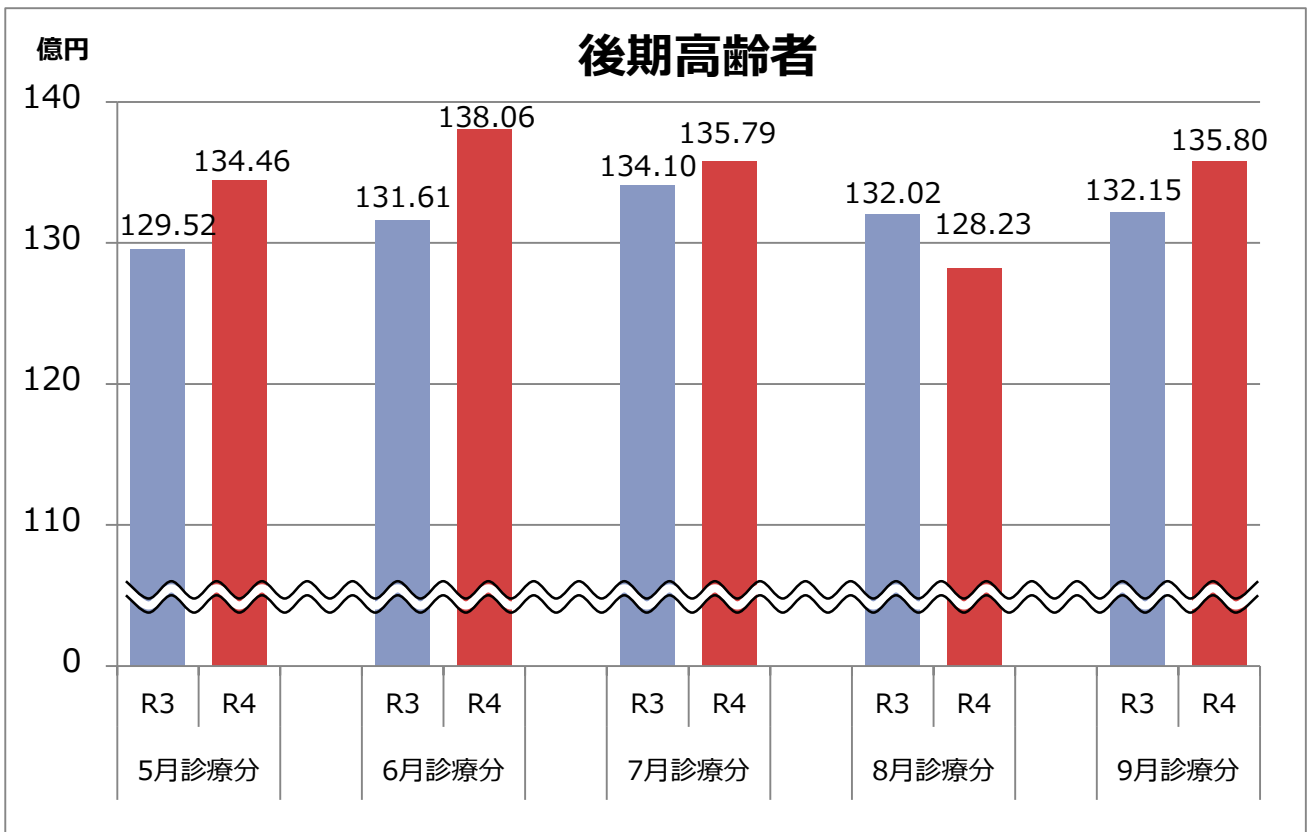
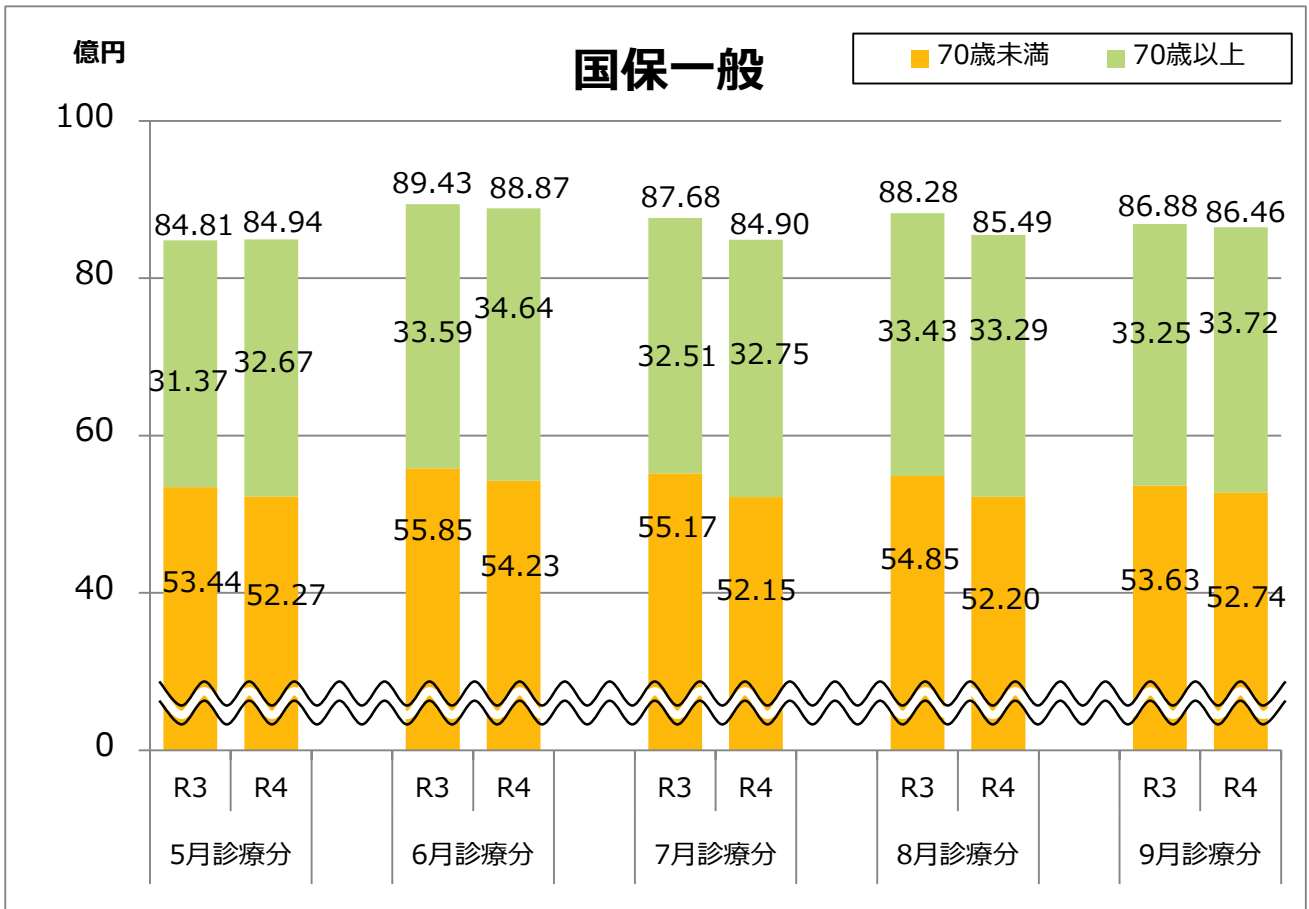
## 国保・後期のデータ

(注) 数値は、市町村月報集計（速報値）および宮崎県後期高齢者医療広域連合からの提供

### ●被保険者の推移



●月別医療費



●国保 1人当たりの医療費（令和4年3月～令和4年9月診療分）

市町村	1人当たり医療費（円）				前年度比（%）
	令和3年3月～令和3年9月		令和4年3月～令和4年9月		
		順位		順位	
宮崎市	226,582	22	233,054	20	102.9
都城市	248,990	14	252,904	15	101.6
延岡市	235,664	17	242,370	17	102.8
日南市	292,693	3	292,529	2	99.9
小林市	271,811	7	278,115	4	102.3
日向市	254,658	11	255,992	14	100.5
串間市	267,481	8	272,767	8	102.0
西都市	228,030	20	239,139	19	104.9
えびの市	282,923	5	273,598	7	96.7
三股町	249,160	13	247,131	16	99.2
高原町	274,122	6	276,967	5	101.0
国富町	227,477	21	218,846	24	96.2
綾町	226,360	23	231,162	21	102.1
高鍋町	251,858	12	265,095	11	105.3
新富町	228,883	19	224,011	23	97.9
西米良村	291,778	4	297,409	1	101.9
木城町	238,500	15	240,384	18	100.8
川南町	222,446	24	212,672	26	95.6
都農町	238,044	16	216,345	25	90.9
門川町	259,381	10	266,480	9	102.7
諸塚村	211,087	25	260,927	12	123.6
椎葉村	207,398	26	227,027	22	109.5
高千穂町	265,010	9	259,061	13	97.8
日之影町	327,073	1	291,092	3	89.0
五ヶ瀬町	232,939	18	265,930	10	114.2
美郷町	296,887	2	276,762	6	93.2
市町村平均	242,933		246,703		101.6

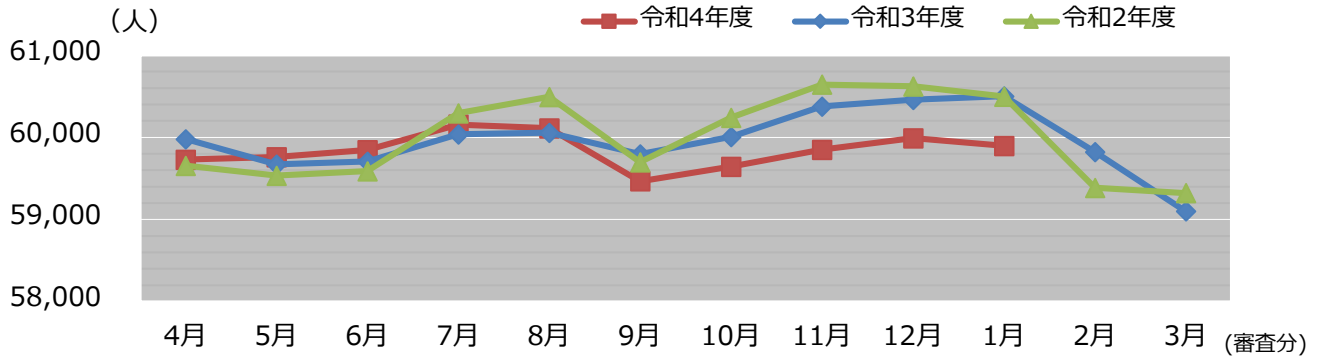
お問い合わせ先 情報・介護課 情報管理係

TEL 0985-25-5289 / FAX 0985-25-6348

E-mail:jyouhou@kokuhoren-miyazaki.or.jp

# 介護のデータ

年度別・月別介護保険受給者数推移



介護保険データ (令和4年4月審査分～令和5年1月審査分)

保険者名	確定件数状況			介護給付費 (総合事業を含む)			
	R3.4月～R4.1月	R4.4月～R5.1月	前年同月比	R3.4月～R4.1月	R4.4月～R5.1月	前年同月比	順位
	確定件数合計	確定件数合計	(%)	給付費合計(円)	給付費合計(円)	(%)	
宮崎市	442,324	456,878	103.3	27,384,621,345	27,499,955,367	100.4	3
都城市	219,487	214,757	97.8	13,626,820,047	13,159,427,581	96.6	16
延岡市	166,637	167,187	100.3	10,776,948,749	10,487,247,405	97.3	13
日南市	71,445	69,997	98.0	5,049,842,777	4,874,175,103	96.5	17
小林市	59,668	58,966	98.8	4,407,976,710	4,374,633,858	99.2	7
日向市	53,041	51,781	97.6	4,041,816,246	3,964,783,714	98.1	11
串間市	22,286	22,092	99.1	1,888,025,153	1,809,100,914	95.8	21
西都市	37,129	37,367	100.6	2,959,046,797	2,965,221,202	100.2	4
えびの市	31,446	30,870	98.2	2,445,885,728	2,342,200,338	95.8	21
三股町	25,323	25,766	101.7	1,648,845,372	1,591,622,618	96.5	17
高原町	12,205	12,452	102.0	978,061,595	956,970,190	97.8	12
国富町	25,671	25,565	99.6	1,813,574,156	1,734,436,927	95.6	23
綾町	8,238	7,918	96.1	672,592,681	645,807,548	96.0	19
高鍋町	18,834	19,823	105.3	1,373,354,141	1,372,655,846	99.9	6
新富町	13,835	13,727	99.2	1,154,937,805	1,116,361,791	96.7	15
西米良村	1,256	1,199	95.5	132,369,229	127,084,498	96.0	19
木城町	6,074	6,293	103.6	508,369,287	524,954,850	103.3	1
川南町	14,974	14,804	98.9	1,229,028,499	1,218,005,394	99.1	8
都農町	10,045	10,026	99.8	789,123,572	790,056,166	100.1	5
門川町	19,720	18,932	96.0	1,231,273,108	1,171,538,501	95.1	24
諸塚村	2,169	2,159	99.5	196,491,484	173,644,156	88.4	26
椎葉村	3,815	3,682	96.5	305,942,155	315,673,728	103.2	2
高千穂町	14,412	14,524	100.8	1,111,050,733	1,100,633,415	99.1	8
日之影町	5,077	4,532	89.3	532,578,527	494,962,218	92.9	25
五ヶ瀬町	3,933	3,902	99.2	339,127,980	329,724,995	97.2	14
美郷町	9,210	8,728	94.8	744,419,988	734,981,830	98.7	10
市町村計	1,298,254	1,303,927	100.4	87,342,123,864	85,875,860,153	98.3	

\* 確定件数・給付費は国保連合会審査支払データによる。  
 \* 給付費合計…介護給付費、特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費および総合事業費の合計。  
 \* 前年度伸び率は、令和3年度を100とした場合の%の表示。

お問い合わせ先 情報・介護課 介護福祉係  
 TEL 0985-35-5111 / FAX 0985-25-0260  
 E-mail: kaigo@kokuhoren-miyazaki.or.jp

## 国保連行事予定（令和5年3月～令和5年4月）

### ●3月

日	曜	行事	場所
10	金	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
15	水	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
18	土	国保審査委員会（～23 日）	国保連 本館 4 階大会議室
20	月	国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
23	木	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
		あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

### ●4月

日	曜	行事	場所
10	月	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
14	金	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
20	木	国保審査委員会（～24 日）	国保連 本館 4 階大会議室
		国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
		あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
24	月	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室



# 昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性の皆様へ！ 風しんの追加的対策へのご協力をお願いします

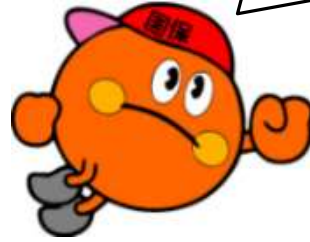
## ●これから生まれてくる子どもを守るために！

妊娠中の女性が風しんに罹った場合、おなかの中の子どもに下図に示す症状や障害など（先天性風しん症候群）が見られることがあります。



出典 政府広報オンライン HP

皆で風しんを予防することが子どもを守ることに繋がります。  
パートナーとのお子さんや地域や職場内での予防のためにご協力をお願いします。



## ●宮崎県の風しんの追加的対策（抗体検査）実施状況

宮崎県内での実施状況（平成 31 年 4 月～令和 5 年 1 月）	
対象者数※1	112,293 人
抗体検査数※2	28,835 件
抗体検査進捗率	25.7 %

健康診断を受ける医療機関や健診機関で、普段の診断項目と一緒に風しん抗体検査を受ける方もいらっしゃいます。  
健康診断をこれから受ける方は、ぜひ風しん抗体検査もお考えください。



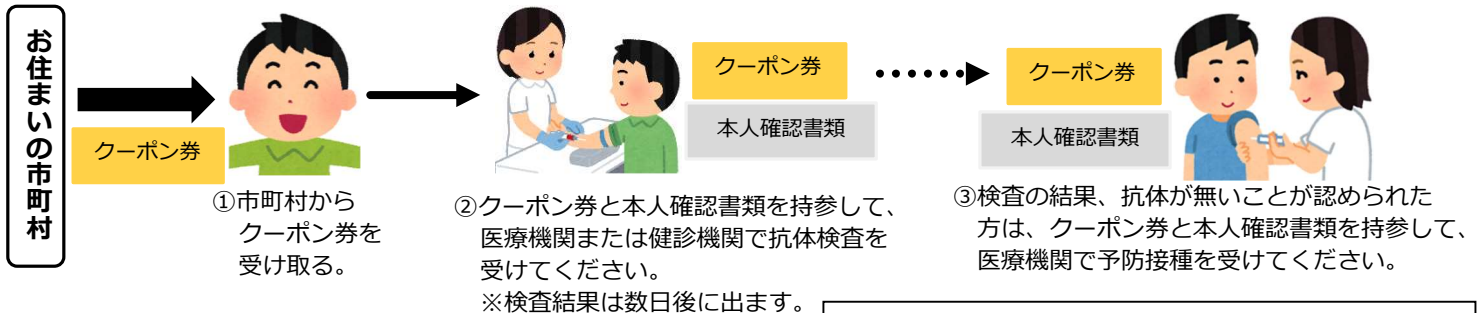
※1 参考：厚生労働省資料より  
※2 本会確定件数

## 風しんの追加的対策とは

2018 年に風しん患者として届け出された患者のうち男性が約 8 割を占め、中でも 30 代から 50 代の男性に多いことが指摘された。この原因として、昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性は、定期接種の機会が 1 度もなく、抗体保有率が低い（免疫が弱い）方が多いことや感染しやすい職場環境に置かれている方が多いなどが考えられる。

そのため、昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性に対し、抗体検査、予防接種を実施するもの。

## ●風しんの追加的対策の受診方法



お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係  
TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359  
E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

# イベント用機材貸出のご案内

地域の健康づくりや健康寿命延伸に関する啓発、国保の周知等を目的とした健康まつりなどのイベント活動を支援するため、保険者等のみなさまに以下の機材の貸出しを行っております。



イベントでみなさまとお会いできることをお待ちしております。

## ■ オレンジくん着ぐるみ

## ■ 体組成計

体重・体脂肪率、体の部位別の脂肪量、筋肉量などの測定を行うことができます。

## ■ もの忘れ相談プログラム

モニターに表示される簡単な質問をタッチパネルで答えていくことで、アルツハイマー型認知症の疑いをチェックできます。（※付属のプリンターも貸出しております。）

## ■ チェッカーくん（足指力測定器）

下肢機能を把握するために足指の力を測定します。



もの忘れ相談プログラム

## ■ マイクロCOモニター（呼吸ガス分析装置）

呼気中の一酸化炭素濃度を測定します。



チェッカーくん

## ■ ライフレコーダーEX（生活習慣記録機）

日常の運動量や生活習慣を把握することができます。

## ■ 健康パネル

色々な内容の掲示用パネルがありますので、様々なテーマのイベントに対応した健康パネルをご用意することができます。

## ■ オレンジタイム DVD

## ■ のぼり

## ■ はっぴ

## ■ テーブルクロス

## ■ ロールアップバナー



のぼり（5種類）



体組成計



マイクロCOモニター

## ご案内用ウェブページURL

<https://www.kokuhoren-miyazaki.or.jp/insurance/lending/>

お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: [kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp](mailto:kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp)